

学科名	建築・デザイン学科						
科目名	CADトレーニング						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	1年次後期		
必修・選択の別	選択科目(建築工学コース)／選択科目(建築コース)／選択必修科目(デザインコース)						
担当者	小池 博・嶋崎 浩樹						
授業の到達目標 (シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> ・2次元汎用CADソフト「Jw-cad」を活用する能力を習得する。(A4) ・図面、パースなど基礎的な表現技術を身に付ける。(A7) ・3次元空間を図面などのドローイングで表現しプレゼンテーションする能力を修得する。(B6) 						
日程と内容	<p>第1回(9/20)：導入講義：授業の進め方と概要の説明、成績評価法、基本操作 第2回(9/27)：レイヤ、線属性の説明 第3回(10/4)：レイヤの使い分け、属性取得・属性変更、線・矩形・円弧の練習、編集操作1 第4回(10/11)：矩形・円弧・文字の練習、編集操作2、編集操作3 第5回(10/18)：基本操作のまとめ 第6回(10/25)：第1課題：木造戸建て住宅の基本図を描く(平面図) 第7回(11/1)：第1課題：木造戸建て住宅の基本図を描く(平面図) 第8回(11/8)：第1課題：木造戸建て住宅の基本図を描く(断面図) 第9回(11/15)：第1課題：木造戸建て住宅の基本図を描く(立面図) 第10回(11/22)：第1課題：木造戸建て住宅の基本図を描く(アクソメ図) 第11回(11/29)：第2課題：私の部屋の実測とプレゼンテーション(平面図) 第12回(12/6)：第2課題：私の部屋の実測とプレゼンテーション(断面展開図) 第13回(12/20)：第2課題：私の部屋の実測とプレゼンテーション(断面展開図) 第14回(12/23)：第2課題：私の部屋の実測とプレゼンテーション(2.5D立体図) 第15回(1/10)：第2課題：私の部屋の実測とプレゼンテーション(カラージュ)</p>						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート			プレゼンテーション			
	課題	70%					
	演習	30%		計		100%	
授業到達目標の達成度	今年度の本科目の合格率は90%であったが、不合格となった8名はほとんど授業に出席していないため、授業に出席していた学生だけを対象とした場合の合格率は100%となり、到達目標を達成することができた。						
反省点	履修登録者は80名であったが、中にはコンピューター自体に不慣れな学生もおり、進度に大きな個人差が見られた。できる限り個別に対応を試みたが、1回でも休むと授業に追いつくまでに手間暇がかかり、十分なサポートができない場合もあった。また、授業のペースが早いとの指摘も何人かの学生から受けた。本講義は週に1日なので、前回の講義の内容を忘れてしまう学生が多く、短期集中の方が効果的であるように思えた。						
来年度の計画	授業のペース配分の再検討と同時に、休んだ時でもできるだけ独学で追いついていけるようなテキストを作成したい。もし可能であれば、能力によるクラス分けや、集中講義での対応なども検討したい。						
授業評価アンケートに対するコメント	学生による進度の格差が影響していたのか、ゆっくり進めたつもりでも内容の理解に若干苦しむ学生が、極めて少数ではあるが存在した。一方で、大半の学生は授業についてきており、そのような学生と、進度の遅い学生を並ばせるような席替えなどの導入を検討したい。また、授業の予復習が比較的しにくい科目なので、授業のはじめに、かんたんなスキルチェックをすることも検討したい。						
履修登録者数	80名	定期試験 受験者数		合格者数	72名	合格率	90%